

薬科機器通信「やげん」

PHARMACEUTICAL EQUIPMENT & MACHINERY NEWS

展示会情報

10/11(日)～12(祝) 第42回 日本薬剤師会学術大会 付設薬科機器展示会

10/24(土)～25(日) 第19回 日本医療薬学会年会 併催薬科機器展示会

新製品情報

【国内】

- ▶ 高速配分&高精度の新型分包機「E-FAS」 ▶ 真空ガス充填包装機 NKAZ-450E
- ▶ 錠剤を懸濁するための専用容器「けんだくん」 ▶ 全自動分割分包機 ミューカレン2
- ▶ 全自動PTPシート払出装置 ▶ スクリューステリバイアル
- ▶ 注射薬払出口ボットシステム ▶ 与薬管理システム

【海外】

- ▶ 小型デジタルホットプレートと攪拌器 ▶ 自動分注システム ▶ タンパク質沈殿カートリッジ
- ▶ ティーチングが容易なロボット ▶ 超微量蛍光セル ▶ 動的光散乱測定器



高い収容力=少ない充填頻度で真の自動化!

全自動PTPシート払出装置

- 現場の実運用を充足するMAX210カセット搭載
- 1カセット平均約40シート収納^(※)で充填作業効率にも配慮
- 端数錠も専用ユニット不要の本体内部で自動カット払い出し
- カプセル、ウィークリーシート等各種PTPシートにも対応
- ピッキングサポートシステム「NEW PORIMS」との連携で手払い出し分も含めた全採用シート薬のチェック可能

※シートの厚みによって異なります



究極の調剤省力化へ

調剤自動化のいわば最後の砦ともいうべき
PTPシートの計数払出業務と水剤分注業務。

調剤現場ニーズの徹底した把握と、
長年培ってきたテクノロジーを元にカタチにしました。
調剤全自動化の新しい扉をいつも開けてきた、
YUYAMAからのご提案です。



投薬瓶セット不要で真の全自動化!

全自動水剤分注装置

- 約89%の施設が満足するMAX20品目の水薬搭載^(※)
- あらかじめセットした投薬瓶から最適サイズを自動選択&自動分注
- ノズルやポンプ等の水剤経路の自動洗浄でコンタミ・雑菌繁殖も抑制
- 沈澱・分離しやすい水薬も攪拌機能で自動分注対応
- 複数薬の混合や賦形剤の希釈にも自動化対応

※病院・薬局を問わず実施した計172施設への弊社独自調査より



お問い合わせは、当社の営業担当者まで!

製造元 株式会社

湯山製薬所

発売元 株式会社

ユヤマ

本社 〒561-0841 豊中市名神口3丁目3番1号

TEL.(06)6332-2556(代) FAX.(06)6333-1971

<http://www.yuyama.co.jp>

Home Page
<http://www.yuyama.co.jp>
無償プレゼント実施中!

「開局でお手伝いできること」
「無菌製剤室を作ろう!」



※ISO9001は(株)湯山製薬所のみ、ISO14001は(株)湯山製薬所・岡山工場のみ、PLA(シーマーク)は(株)ユヤマのみの取得となります。



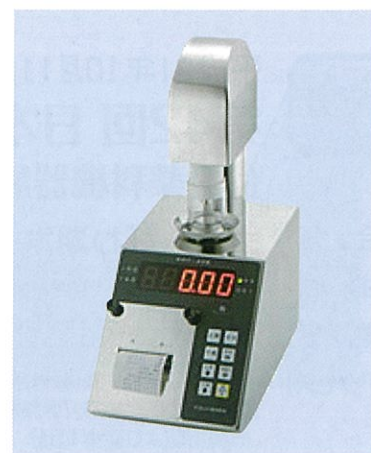
錠剤硬度の スタンダードとして

弊社は、大正5年創業以来、研究者向けガラス製品の加工から始まり約90年の歴史を有します。そして現在、農学関連の機器・装置・システム、また科学機器においてはガラスや石英硝子の加工技術を生かした当社独自の製品を提供しております。

弊社の薬科機器として代表的な製品は「木屋式デジタル硬度計」があります。元々は農作物の硬度管理用として開発されましたが、その使い勝手の良さと測定値の精度の良さから、医薬業界では錠剤の硬度管理として非常に多数のお客様にご使用されています。初代の手動式から現在3代目のデジタル式まで30年近い歴史を有した商品となっています。

木屋式デジタル硬度計はサンプルを割って計る「破壊強度計」の部類に入ります。破壊硬度は形の整った高密度のサンプル=錠剤には簡易に硬度を数値化できる方法として非常に適しており、製造現場から品質管理まで幅広く使われるようになりました。

弊社の硬度計は硬度の数値としてもっとも影響ある加圧面積、昇降速度に重点を置き製品開発を進めております。なるべくシンプルにかつ必要な機能はしっかりと実装された製品を目指して、現在では3代目にあたる



▲木屋式デジタル硬度計 KHT-40N型

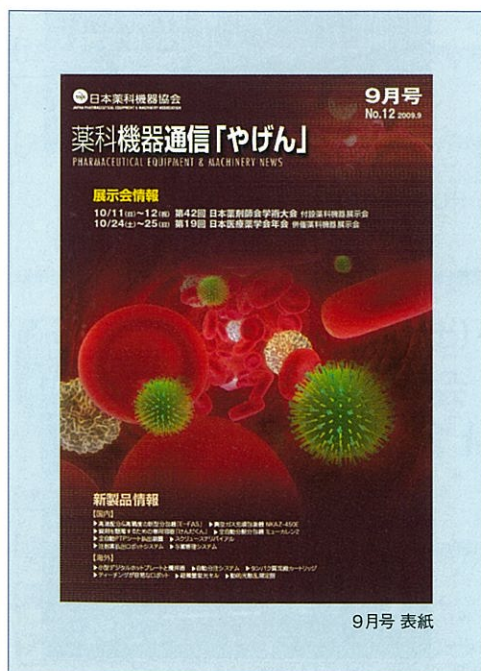
「木屋式デジタル硬度計 KHT-40N型」を販売開始しております。

このKHT-40N型はベストセラーのKHT-20Nの長所を生かしつつ、お客様の要望を取り入れた最新機種です。主な特徴としては、40kgまでの硬度が測定可能、ユーザーで校正可能、kg・N（ニュートン）表示が切り替え可能、高性能ギアードモーター採用など、さらに使い勝手・精度が向上したモデルとなっております。

21世紀においても思考と努力を続け、微力ではありますが、薬科機器の発展へのさらなる貢献を目指して行きたいと思っております。

薬科機器通信「やげん」

PHARMACEUTICAL EQUIPMENT & MACHINERY NEWS



9月号 表紙

9月号 目次

会員紹介 8	1
「錠剤硬度のスタンダードとして」 株式会社藤原製作所	
展示会情報	2～3
新製品情報(国内)	4～5
新製品情報(海外)	6～7
エッセイ	8～9
「山と私」 順天堂大学医学部附属浦安病院 薬剤科長 小清水 敏昌	
事業報告	10～12
第48回 定時総会を開催 総会／懇親会／新理事のご紹介 第48回定時総会にて講演会を開催 大阪友好四団体 合同講演会を開催	
Web版「薬学機器総覧」を掲載しました!	13
新製品情報掲載と広告募集について	14
事務局報告	15
お知らせします／諸会議報告	
事務局日誌	16
編集後記	16

展示会情報



平成21年10月11日(日)～12日(祝) 第42回 日本薬剤師会学術大会 付設薬科機器展示会

【会場】 大津・びわ湖ホール、ピアザ淡海

【住所】 〒520-0801 滋賀県大津市におの浜1-1-20

【電話】 077-527-3315

【アクセス】 JR大津駅よりバス(なぎさ公園線8分「ピアザ淡海前」すぐ、
または湖岸経由8分「大津警察署前」徒歩3分)
JR膳所駅より徒歩15分
京阪電車石場駅より徒歩5分



▲大津・びわ湖ホール ※メイン会場



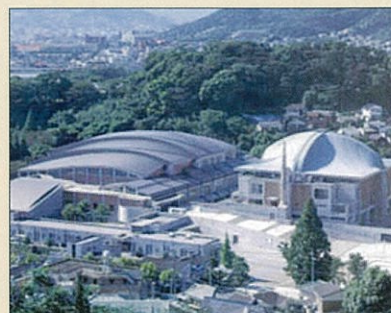
平成21年10月24日(土)～25日(日) 第19回 日本医療薬学会年会 併催薬科機器展示会

【会場】 長崎・長崎県立総合体育館
(アリーナかぶとがに)

【住所】 〒852-8035 長崎県長崎市油木町7-1

【電話】 095-843-6521

【アクセス】 浦上駅よりタクシー約10分、または路面電車(赤迫行き)
「大橋電停」下車徒歩約10分、長崎駅よりタクシー約20分、
または路面電車(赤迫行き)「大橋電停」下車徒歩約10分



▲長崎・長崎県立総合体育館(アリーナかぶとがに)



平成21年11月7日(土)～8日(日) 第48回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会 付設薬科機器展示会

【会場】 徳島・アスティとくしま

【住所】 〒770-8055 徳島県徳島市山城町東浜傍示1

【電話】 088-624-5111

【アクセス】 JR徳島駅よりバス約15分
タクシー約13分



▲徳島・アスティとくしま



平成21年11月22日(日)～23日(祝) 第71回 九州山口薬学大会 付設薬科機器展示会

【会場】 別府・別府国際コンベンションセンター
(B-CON PLAZA)

【住所】 〒874-0828 大分県別府市山の手町12-1

【電話】 0977-26-7111

【アクセス】 JR別府駅より徒歩15分、またはバス5分



▲別府・別府国際コンベンションセンター(B-CON PLAZA)



平成21年11月23日(祝)

日本病院薬剤師会東海ブロック・日本薬学会東海支部 合同学術大会2009 付設薬科機器展示会

- 【会場】 四日市・四日市市文化会館
 【住所】 〒510-0075 三重県四日市市安島2-5-3
 【電話】 059-354-4501
 【アクセス】 近鉄四日市駅より徒歩10分、
 またはバス約6分
 JR四日市駅よりタクシー約8分



▲ 四日市・四日市市文化会館



平成22年1月30日(土)～31日(日)

第31回 日本病院薬剤師会 近畿学術大会 付設薬科機器展示会

- 【会場】 京都・国立京都国際会館
 【住所】 〒606-0001 京都市左京区宝ヶ池
 【電話】 075-705-1234
 【アクセス】 地下鉄烏丸線国際会館駅より徒歩5分



▲ 京都・国立京都国際会館



平成22年3月28日(日)～30日(火)

日本薬学会第130年会 併催展示会

- 【会場】 岡山・岡山県総合グラウンド体育館
 (桃太郎アリーナ)
 【住所】 〒700-0012 岡山市北区いすみ町2-1-3
 【電話】 086-253-3944
 【アクセス】 JR岡山駅西口より徒歩約15分、バス約3分(スポーツセンター前下車)
 岡山空港よりバス約23分(スポーツセンター前下車)
 山陽自動車道岡山I.C.より車約10分(南へ約7km)



▲ 岡山・岡山県総合グラウンド体育館(桃太郎アリーナ)



平成22年 8月28日(土)～29日(日)

日本病院薬剤師会 関東ブロック 第40回学術大会 付設薬科機器展示会

- 【会場】 東京・TOC有明
 【住所】 〒135-0063 東京都江東区有明2-5-7
 【電話】 03-3494-2177
 【アクセス】 りんかい線国際展示場駅より徒歩3分
 ゆりかもめ国際展示場正門駅・有明駅より徒歩4分



▲ 東京・TOC有明

NEW

高速配分&高精度の新型分包機 「E-FAS」を販売開始!

93包型シングル円盤の全自動散薬分割分包機『E-FAS (イーファス)』は、機能中心から作業効率重視へという視点を変えて開発した画期的な最新鋭機です。散薬ホッパーの高速逆回転という新発想で、R円盤との相対速度を上げることで、従来の約1/2(当社従来機比)の配分時間を実現。高い分包精度を維持しつつ、分包トータル時間を飛躍的に向上させました。また、業界で初めて散薬投入ホッパーを3個搭載したにも拘わらず、横幅862mmのコンパクト設計。更に標準装備の印字装置や分包紙を斜め45度上向きに配置し、それ全体を手前に引き出せるよう使い勝手を向上させました。



株式会社エルクコーポレーション

営業統括本部

TEL : 03-3814-8229 FAX : 03-3814-9807

URL : <http://www.elkc.co.jp> e-mail : info@elkc.co.jp

このページに掲載ご希望の方は、日本薬機協会の03-3407-8831までお問い合わせください。会員の掲載は無料です。

NEW

用途は無量大! 真空ガス充填包装機 NKAZ-450E

医薬品、農薬、化粧品、食品から、手術器具などの医療機器、衛生材料、病理標本、農産物、畜産物、海産物、電子部品、精密部品など医療分野から産業分野にいたるあらゆる分野において、酸化防止や品質保持のための真空包装やガス置換のための各種ガス充填包装が必要とされています。

本機はコンプレッサにより、最長450mm×幅5mmと、小容量から大容量までがっちりシーリングします。真空、ガス充填機能は、ノズル方式によりスピーディにおこなえ、8種類の包装メモリーモード機能を装備しています。電源も、単相100V、50/60Hz、1.5kWと低電力です。

コンパクトながらも、本格的な真空ガス充填機として活用できる製品です。



株式会社日本医化器械製作所

TEL : 06-6443-0712 FAX : 06-6445-7641

URL : <http://www.nihonika.co.jp>

e-mail : info@nihonika.co.jp

NEW

錠剤を懸濁するための専用容器 経管投与に「けんだくん」

薬品を入れて手ぎわよく懸濁、攪拌ができ、液体をこぼすことなく注入器に吸引でき、使用後もふたを取り外しきれいに洗浄できます。

- 錠剤・散剤などの薬品が入れやすい。
- 蓋をして確実に攪拌できる。
- カテーテルチップ対応の注入器が直接、接続できる。
- こぼすことなく注入器に吸い取れる。
- 褐色瓶なので、光に弱い薬品でも安心。
- 口が大きいので洗いやすい。

本体:PP(ポリプロピレン) 蓋:PE(ポリエチレン) 容量:80ml



エムアイケミカル株式会社

TEL : 072-781-1000 FAX : 072-779-5724

URL : <http://www.mi-chemical.com>

e-mail : info@mi-chemical.com

NEW

人にやさしいこれからのスタンダード 全自動分割分包機 ミューカレン2

使う方の声に耳を傾け、さらに進化したミューカレン2は「全自動で業界最小」のボディサイズはそのままに、錠剤供給装置との連動が可能になりました。

使いやすく、操作性が洗練されたことにより、誰もが直感的に操作できるインターフェースを実現しています。

- 散剤の分割分包はもちろん、全自動で散剤・錠剤の一包装を実現
- 調剤、印字、モニター操作をすべてPCに一元化
- 設置場所を選ばないコンパクト設計
- 高精度&コンタミの低減を実現



高園産業株式会社

TEL : 03-5917-5800 FAX : 03-5917-5820

URL : <http://www.solno.co.jp>

e-mail : takazono@solno.co.jp

NEW

究極の調剤省力化を実現する
「全自動PTPシート払出装置」

薬局内の6～7割を占めるといわれる錠剤PTPシートの計数払出調剤。その全自動化にあたりユヤマは、現場ニーズと注射薬自動払出システムで長年培ってきたテクノロジーをベースに「全自動PTPシート払出装置」というカタチにしました。平均40^(※)の錠剤PTPシートがセット可能な薬品カセット最大210個を1台に収容。これはPTP処方薬の約88%をカバーする品目数(主に調剤薬局を対象とした独自調査による)で、端数錠剤分も自動カットして払い出し。真のPTPシート計数業務を全自動化する実現するマシンです。



※シートの厚みによって異なります。

株式会社湯山製作所

TEL : 06-6332-2580 FAX : 06-6333-2135

URL : <http://www.yuyama.co.jp>

e-mail : info@yuyama.co.jp

このページに掲載ご希望の方は、日本薬科機器協会 ☎03-3407-8831 までお問い合わせください。会員の掲載は無料です。

NEW

スクリューステリバイアルを新発売!

洗浄・滅菌済み薬剤容器としてすでに多くのユーザー様にご利用いただいておりますラコオンステリバイアル・アンプルシリーズに、このたびネジ口瓶(スクリューステリバイアル)としてあらたにラインアップいたしました。容量・種類は5ml、10mlの



透明瓶と遮光瓶の合計4種類。使用パッキンも耐薬品性・耐熱性に優れたテフロン/シリコン製を採用。開封後、すぐに使用できますので洗浄・滅菌作業の省力化が図れます。試料保存等にお使いください。

様々な容器の洗浄・滅菌のニーズに応える三田理化工業にご期待ください。

三田理化工業株式会社

TEL : 06-6458-0971 FAX : 06-6458-2393

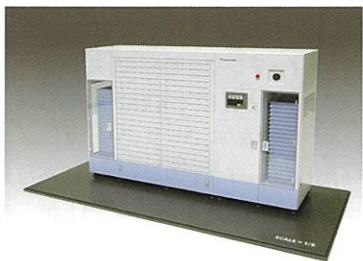
URL : <http://www.racoon.co.jp>

e-mail : info@racoon.co.jp

NEW

注射薬払出口ボットシステム

パナソニック四国エレクトロニクス株式会社は、病院での「注射薬払出業務」の効率を高めることが可能な省スペース型「注射薬払出口ボットシステム」を開発しました。1時間あたり1,000本、薬品破損率1/50,000以下での払い出しが可能という特長を、設置面積を当社従来品比約1/2という省スペースで実現しました。これにより、薬剤室が大規模病院に比べて狭いために、導入を断念されていた200～400病床程度の中規模病院での運用が可能となりました。



【仕様】

寸法: 幅2,600×奥行き700×高さ1,850mm

設置面積: 1.82㎡

※製品は改善・改良のため予告なく変更することがあります。

パナソニック四国エレクトロニクス株式会社

ヘルスケアマーケティング本部 医療システム営業チーム

TEL : 045-938-1713 FAX : 045-938-1714

URL : <http://panasonic.co.jp/psec/>

NEW

食前薬に対応!
与薬管理システム

今回、新しく追加された与薬管理システムは、1患者1引出し内に朝・昼・夕の定時薬(食後薬)をセットする与薬(YT)トレイと食前薬をセットする新しいトレイが同列(前列)に分かりやすく、1トレイ毎にセットするシステムです。定時薬の食前薬、食後薬の飲み忘れなどの確認や投薬ミスを防ぐ事が出来ます。



サカセ化学工業株式会社

TEL : 0776-56-1122 FAX : 0776-56-3698

URL : <http://www.sakase.com>

e-mail : sale@sakase.com

NEW

小型デジタルホットプレートと攪拌器

最小のベンチ空間しか必要としない小型EchoThermTデジタルホットプレートとデジタル攪拌ホットプレートは、温度、精度、使い勝手、再現性のある試料調製が必須となる化学、薬品、環境、生物化学、電子等の研究所に最適です。この小型で堅牢設計の装置は、2リットル以下の試料用です。また、メンブレンキーボード、ならびに対象物と試料またはプレートの実際の温度、攪拌速度およびタイマを継続表示する全機能搭載型LED（液晶ディスプレイ）を装備しています。この装置は、ユーザーが選択した設定内容を2つまでメモリに保存することができ、いつでも瞬時に呼び出して使うことができます。ヒーターの上面は、6インチ（15.2mm）角で、400ワットのヒーターを有しています。固体セラミック製のプレートは白色で、耐薬品性であり、溶液を容器に入れて使用するよう設計されています。ヒータープレート上面に固形物を直接置いて作業する場合には、圧延平坦鋳造アルミニウム製天板を使用することをお勧めします。温度は、セラミック製プレート上では最高450℃、鋳造アルミニウム製天板を使用する場合は最高400℃まで設定することができ、1℃単位での表示と設定が可能です。精度は全温度範囲で1%です。温度はPIDソフトウェアで、±1℃（または°F）に制御されます。攪拌速度は、100～1,500rpmで設定することができます。内蔵タイマは、99時間まで設定可能で、1秒単位で表示されます。警報機能が装備されており、ユーザーはタイマのカウントがゼロになったときにヒーターと攪拌器がOFFになる自動OFF機能を設定することができます。この装置には溶液の温度を直接制御するための液浸プローブが付属しています。すべての装置について、100、115、230VAC、50/60Hzのモデルでご用意しています。



**Torrey Pines Scientific
USA**

「BIO TECH international」より（編集部訳）

NEW

自動分注システム

epMotion 5075 TMXは、サンプルチューブやサンプルプレートのミキシングおよび加熱または冷却を行うサーモミキサーを内蔵しており、時間と費用を削減するフレキシブルな自動分注システムです。サーモミキサーは完全にバランスのとれたスピードおよびミキシング半径で精円ミキシングを行い、細菌のペレットやビーズの懸濁を最適化します。チューブ側面やプレートのウェルに水滴が溜まらないため、遠心分離作業を追加する必要がありません。分注範囲は1～1,000μlです。自動ローディングに加え、作業台上に12のワークポジションがあることから、溶菌時および培養時のすべての加熱作業において、真の意味での無人自動化が実現されます。自動分注と自動ミキシングを組み合わせることで、例えば完全に均質なアッセイと血液サンプルから最大20%の高い歩留まりのgDNAを得ることが可能です。最も費用対効果の高い磁気ビーズ分離技術を用いることにより、チップコストを最大50%削減することができます。主な利用例として、免疫測定（イムノアッセイ）や細胞検査、PCRおよびリアルタイムPCR、シーケンシング・セットアップから一連の希釈、ヒットピッキング、濃度標準化などが挙げられます。電源を入れればすぐに核酸調製ができる上に、瞬時に自動精製を行うことができます。



**Eppendorf AG
Germany**

「BIO TECH international」より（編集部訳）

NEW

タンパク質沈殿カートリッジ

すでに優れた使用実績が証明されている当社のp3技術と安価で使い勝手のいいカートリッジを用いた分離手順を組み合わせた、この新しい1mlタンパク質沈殿カートリッジは、新しい処理済みのデュアルマトリックスフリットを組み込んでいます。このため、従来はよくみられた、真空適用前のタンパク質沈殿生成物の多くに関連するサンプルの湿潤とリークがなくなりました。



このマトリックスにより、高流量を保持しつつ、試料調製時間を短縮できるようになりました。このカートリッジは、個別にタンパク質沈殿実験を数少なく行う研究所にとって費用対効果の高い選択肢となります。

**Porvair Sciences Ltd.
UK**

「BIO TECH international」より（編集部訳）

NEW

ティーチングが容易なロボット

コンフィグレーション（構成）可能なZ軸移動技術を用いて、より小さなスペースにより多くの器具を積み上げ、より機能性を高めることを可能にするVelocity 11社のダイレクトドライブロボット（DDR）は、優れた運転精度、信頼性、安全性、使い勝手を提供します。一人で、ワンタッチで行うティーチングにより、迅速かつ簡単なコンフィギュレーションが可能になりました。ティーチング・ジグを用いることで、ロボットが「ティーチング」モードにある間も、自由にどこにでも移動させることができます。所定の位置に移動したら、エンドエフェクタにあるボタンを押します。確認ライトが点滅すると、その位置がティーチングされます。アームを移動させるために、ペンダントを使用する必要はありません。ポジションングと微調整にかかっていた時間が短縮され、すぐに別の器具をロボット制御下に置くことができます。



**Velocity11
USA**

「BIO TECH international」より（編集部訳）

NEW

超微量蛍光セル

臨床、生物化学、薬品研究を実施する研究者からの増大する要求にお応えするために、 $5\mu\text{l}$ 以下の試料におけるUV/VIS蛍光分光解析を実施することにより、超微量蛍光レンズセルを開発しました。この新しいセルは、多容量で試料を調製したり、希釈したりできない状況における現実的な解決策を提供します。このセルは特に、分子生物学、科学捜査、プロテオミクスの現場でよく用いられる試料容量での解析に適していて、マイクロリットル単位で調製されたタンパク質の固有蛍光を測定できる感度の高さです。また、このセルは、試料のほとんどを回収できるように設計されています。従来のパス長が10mmのセルよりも5%ほど感度が低くなりますが、その差は、平方センチメートルの大きさのセルに要求される最小容量(約 $300\mu\text{l}$)に試料を希釈した場合の感度における損失よりもはるかに小さいものです。特許取得済みのレンズ設計により、同じ大きさの標準的なマイクロセルよりも大幅に効率が改善されています。また、最小デッドボリュームでローディングとフラッシングを単純化するように考えられています。



Starna Scientific Ltd.
UK

「BIO TECH international」より(編集部訳)

NEW

動的光散乱測定器

最適な多様性と安定性を実現するように設計されたDynaPro NanoStar動的光散乱(DLS)測定器は、SN比が既存装置の2倍以上であることから、常に高い性能を発揮します。多様な新規機能のひとつとして、静的光散乱検出器が組み込まれており、流体力学半径だけでなく、絶対分子量を測定することができます。この装置には、TCP/IPインターフェースも装備されており、即座に研究室のネットワークに追加し、インターネット接続により、どこからでも操作することができます。温度制御機能が内蔵されていることから、応答時間も高速です。この装置の温度範囲は広く($4^{\circ}\text{C}\sim 150^{\circ}\text{C}$)、全温度範囲にわたって 0.01°C 以上の安定性で、パッチDLSにおける最高の温度制御精度が得られます。独自の温度設計により、温度を $15^{\circ}\text{C}/\text{分}$ という速さで変更することができます。常温より低い温度で運転する場合、この装置はデュアルバルブ乾燥窒素フローを使用して、セルを乾燥した無塵状態に保持します。当社独自の光学系を組み合わせた空中発射レーザーにより、より高い感度が得られ、単一モードの光ファイバタイプの装置を時代遅れなものにします。この装置のマルチモードファイバーは、散乱光の多くを収集し、微弱な散乱試料で、高いパフォーマンスが得られます。また、高感度であることから、他のDLS装置では検出できないような微量凝集を検出することができます。この非摂動かつ非破壊である装置は、ナノ粒子の流体力学半径と絶対分子量を同時に測定します。この情報を利用して、これまでのDLS技術から得られる以上の独自の考察を行うことが可能です。当社のオンライン多角度光散乱検出器(DAWNおよびminiDAWN)と組み合わせることで、高分解能のHPLC溶離液を実現します。



Wyatt Technology Corp.
USA

「BIO TECH international」より(編集部訳)



NKsystem

抗がん剤調製用キャビネット

抗がん剤調製に最適！ 廃棄物処理装置内蔵！

抗がん剤調製用キャビネットは、キャビネット側面に廃棄物処理装置を内蔵したバスボックスを装備しており、抗がん剤調製後、空のアンプルやバイアルなどをワークエリアから直接側面の廃棄物処理装置に廃棄できます。

廃棄物処理装置は、廃棄物投入後、密封用ビニールチューブでヒートシーリングするため、有害なエアロゾルの拡散を防止します。



廃棄物処理装置
Pacto Safe

名 称	抗がん剤調製用キャビネット
外 寸 (m m)	W1,550×D790×H2,350
フィルタ(給気・排気)	HEPAフィルタ(集塵効率: PAO粒子 $0.3\mu\text{m}$ 99.99%以上)
作 業 区 域 風 速	平均 $0.25\text{m}/\text{sec}$ 以上
流 入 風 速	平均 $0.5\text{m}/\text{sec}$ 以上
排 気 風 量	$15\text{m}^3/\text{min}$



JQA-QM7825 JQA-MD0028
クリーンベッド
製造ライン内付100%



NKsystem Bio & Clean 研究設備・機器

株式会社 日本医化器械製作所

E-mail: info@nihonika.co.jp

●本 社/〒550-0002 大阪市西区江戸堀1丁目22番38号 ☎06-6443-0712 (代)
●東 京 支 店/〒183-0015 東京都府中市清水ヶ丘1丁目3番地8 ☎042-365-3245 (代)
●札幌営業所/☎011-786-7203 (代) ●仙台営業所/☎022-349-9525 (代)
●つくば営業所/☎029-855-7401 (代) ●名古屋営業所/☎052-451-7922 (代)
●福岡営業所/☎092-611-0530 (代) ●羽曳野工場/☎072-958-1919 (代)

最新情報はホームページをご覧ください http://www.nihonika.co.jp



「山と私」

順天堂大学医学部附属浦安病院 薬剤科長 小清水 敏昌

いわゆる“山をやる”というのは、登山する、山に行くなどの意味である。日本語的には少しおかしい使い方ではあるものの、われわれ山が好きな人間はつい使ってしまう。

本格的に“山をやる”ようになったのは、大学1年生(1963年)のときに入部した日本大学理工学部薬学科の山岳同好会の頃からである。当時の夏合宿は南アルプスの南部。今でも南アルプスはあまり開発されていない辺境の地である。東京お茶の水の「山の上ホテル」の隣にあった薬学科の建物から出発し、大きなキスリングを背負われ お茶ノ水駅の階段をヨタヨタしながら降りたとき、こんな体力で10日間もつだらうかと不安が脳裏をよぎった。三伏峠からは3,000m級の山々が続き、荒川岳、赤石岳、聖岳を通り光岳(てかりだけ)から下り、雨の中の大井川鉄道の線路を歩き、千頭駅から電車に乗り最後は東海道線の金谷駅に着く行程であった。入山まもなく“荒川岳”の登りでは、つらく足が前に出なくなり、先輩からの罵声と背負っているキスリングを棒で突っつかれながら、最



上高地のかっぱ橋で(家内と)

後は這って登った辛かった記憶を未だに鮮明に覚えている。南アルプスの山々は標高差があり、登り下りが激しくその連続で、かなり体力を消耗する。

夏合宿が終わり、秋の山行に誘われた。合宿ではハイハイ言いながらついていった厳しいクラブ活動だったので、この秋に参加して、これで最後にして退部しようと考えながら秋の上高地へと出発した。新宿発の夜行列車で松本に着き、電車、バスに乗り換え早朝の上高地の小梨平のキャンプ場に到着した。やれやれと思いながらふっと顔を挙げ、正面に見える穂高の山々を見たとき、頭を殴られたような衝撃が走った!朝日を浴びた穂高が赤く染まりなんとも神々しい景色であった。

この衝撃的な経験以来、私は完全に“山のとりこ”になってしまった。爾来、上高地は私にとって生涯の永遠の場所となり、新婚旅行は上高地へ行くと心に決めたほどの惚れこみようであった。後にその思いを実現し、友人たちに見送られながら登山する格好で新宿駅から上高地へ行くことができた。今でも家内と秋の上高地を楽しんでおり、宿はいつも“西糸屋”と決めている。

大正池、田代池、河童橋、明神池、徳沢、と周辺の景色のどれをとっても美しく、上高地で写真を撮ることを楽しみの一つにしている私は、被写体には不自由しない。1996年の大塚薬報の“MY HOBBY”という欄に、私が撮った秋の上高地の写真が掲載された。大坂峰子編集長が是非お願いしたいと当時の大塚製薬の担当MRを通しての、突然の依頼だった。その後、日本山岳会の晩餐会に出席した折に、鴨下重彦先生から「あの上高地の写真撮った人に会いたかった」とこの大塚薬報の上高地の写真掲載がご縁で、言葉をかけていただき、大感激した。鴨下先生は東大小児科教授を経て国際医療センター総長を終えて、当時は錦糸町にある賛育会病院の院長であった。しかも先生は既に“日本百名山”に登られており、晩餐会後に私に記念の“百名山登頂手ぬぐい”を送って下さった。日本山岳会の晩餐会は、毎年12月の第一土曜日の午後から高輪にあるホテルで開催される。

総勢500人位の会員が丸いテーブルに着き、会員同士で山を話題に懇談する。面白いことに各テーブルの名称は山の名前が付いており、会長などは「富士山」に着席する。皇太子殿下も出席される場合があり、当然「富士山」になる。しかし、殿下が出席されても一会員としてのご参加なので、全くご挨拶などは無い。殿下はこの晩餐会を凄く楽しみになさっていらっしゃると聞く。亡くなった元首相の橋本竜太郎も会員で、時々この晩餐会に出席していた。元岐阜県病院薬剤師会長の早田道治先生(日本山岳会岐阜県支部長)も会場でお会いしたことがあった。けっこう、医学、薬学系の人も会員になっている。晩餐会での出席者名簿は五十音順に記載されていて、皇太子殿下は「こ」の欄にあり、三、四人あとに私の名前が続いているので、殿下が出席されると私は嬉しい。

最近、北アルプスの燕岳にほぼ毎年登っている。この山小屋は燕山荘(えんざんそう)といい、約500人までは宿泊できる。山小屋の端に順天堂大学医学部や医療看護学部 of 学生たち山岳部が運営している夏山診療所がある。私は薬の「点検役」という名目で、毎年、順大



大正池

卒の小児外科医の角田晋先生と一緒に登る。先生は世田谷に住んでおられ、出発当日はわざわざ三鷹の拙宅まで車で迎えにきて下さる。しかも車はベンツ。山の格好をして乗せてもらうのは大変申し訳なく思っているが、先生は意に介せず松本の先の宿まで運転される。

“山をやっていた”ことで多くの方達との出会いに恵まれたことは、私の人生の宝物であり“山をやっている”よかったですしみじみ思う。

RACoon

抗がん剤調製支援システム



MPSSシステム操作例

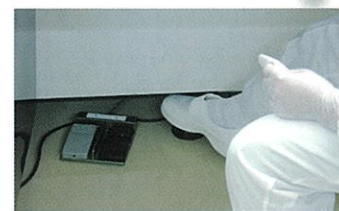
- RSSバーコード対応!
- フットスイッチ使用で両手を開放!
- 注射オーダリングシステムに接続!
- リスクマネジメント対策に最適!



外観



システム後付型キャビネットもございます。



フットマウス操作例



製造販売元

三田理化工業株式会社

本 社 〒531-0076 大阪府大阪市北区大淀中2-8-2
TEL 06-6458-0971 FAX 06-6458-2393
東京営業所 〒113-0033 東京都文京区本郷4-3-1
TEL 03-3812-5371 FAX 03-3812-5041
URL: <http://www.racoon.co.jp>

日本薬科機器協会 第48回 定時総会を開催

開催日: 平成21年6月24日(水)

開催場所: 東京ガーデンパレス

●総会

第48回定時総会が平成21年6月24日、東京ガーデンパレス2階「天空の間」で開催された。

平成20年度事業報告、平成20年度収支決算報告に続いて、平成21年度事業計画案および平成21年度収支予算案

が審議され、提案どおり承認された。

なお、本年は役員の改選時期にあたり、次頁掲載議事録のとおり新しい理事と役員が選任された。



▲開会の挨拶をする園部尚俊会長



▲新理事・役員の顔ぶれ

●懇親会

総会に続く講演会(詳細は12ページに掲載)のあと、恒例の懇親会が行われた。

再任の園部会長が挨拶を行ったあと、富山産業中川社長の

乾杯の発声で開始した懇親会は、あちこちで名刺交換や歓談が繰り広げられ、談笑の声が絶えなかった。



▲富山産業中川社長より乾杯の発声



▲懇親会の様子

新理事のご紹介

今回の役員改選に伴い、新しい顔ぶれとして2名の新理事が加わりましたのでご紹介いたします。

湯山 裕之氏（株式会社湯山製作所 代表取締役社長）写真左

千種 康一氏（三田理化学工業株式会社 代表取締役社長）写真右



第48回 日本薬科機器協会 定時総会議事録

1. 開催日時：平成21年6月24日（水）、自午後3時 至同4時15分

2. 開催場所：東京都文京区湯島1-7-5
東京ガーデンパレス「天空の間」

3. 会員総数：80社

4. 出席会員数：52社（委任状を含む）

定刻、司会者小川事務局長が第48回定時総会の開会を告げ、会員総数および委任状を含む出席会員数とともに総会の成立を報告した。

続いて園部会長が挨拶を行ったあと、議長選出について司会者が「会則第14条（四）により総会の議長は会長がこれにあたる」旨の報告を行い、出席者全員の了承を得た。

園部会長は議長席に着き、審議に先立ち、本総会議事録署名人の選出につき議長より指名したい旨の発言を行い、出席者全員の賛同を得て次の二名を指名し承諾を得た。

議事録署名人	すみれ分機株式会社	伊達 正光 氏
同	小西医療器株式会社	濱田 芳光 氏

5. 議 事：

第1号議案 平成20年度事業報告

酒井副会長が議案書に基づき事業報告について説明した後、議長が一同に諮り、全員異議なくこれを承認した。

第2号議案 平成20年度収支決算報告

人見会計理事が議案書に基づき収支決算報告並びに貸借対照表を説明した後、矢澤監查理事が「監査の結果、正確なことを認めた」旨の報告があり、議長が一同に諮ったところ、全員異議なくこれを承認した。

第3号議案 平成21年度事業計画（案）審議

酒井副会長が議案書に基づき事業計画案について説明した後、議長が一同に諮り、全員異議なくこれを承認した。

第4号議案 平成21年度収支予算（案）審議

人見会計理事が議案書に基づき収支予算案について説明した後、議長が一同に諮り、全員異議なくこれを承認した。

第5号議案 任期満了に伴う役員の改選

役員の任期満了に伴う改選にあたり、選考委員と選考委員長を議長が指名し、この選考委員の推薦により新役員の選任を行いたい旨議長より提案があり、全員がこれを了承した。

議長は次の諸氏を選考委員に指名するとともに雫鼻 晃氏を選考委員長を委嘱した。

株式会社 日本医化器械製作所
理工科学産業 株式会社
株式会社 ダルトン
筒井理化学器械 株式会社
すみれ分包器 株式会社

雫鼻 晃 氏
人見 正哉 氏
矢澤 明人 氏
筒井 秀行 氏
伊達 正光 氏

選考委員は別室で協議した結果、次の七氏を理事に選任し、雫鼻選考委員長がその氏名を発表した。

株式会社ケンニューメディアラボトリス
サカセ化学工業 株式会社
高園産業 株式会社
株式会社 ダルトン
三田理化学工業 株式会社
株式会社 湯山製作所
理工科学産業 株式会社

加藤 健次郎 氏
酒井 哲嗣 氏
園部 尚俊 氏
矢澤 明人 氏
千種 康一 氏
湯山 裕之 氏
人見 正哉 氏

続いて新理事は別室で会長、副会長、会計理事、監查理事を互選し、園部議長が次の新役員を紹介した。

会 長	園部 尚俊 氏
副会長	酒井 哲嗣 氏
会計理事	人見 正哉 氏
監查理事	加藤 健次郎 氏

園部会長が再任の挨拶を述べたあと、本総会をもって役員を退任した湯山前相談役と千種前理事に、園部会長から感謝状と記念品が贈呈された。

以上で予定した全議案の審議が終わり、小川事務局長が閉会の辞を述べて午後4時15分に総会を終了した。

平成21年6月24日

会 長 園部 尚俊 ㊟

署 名人 伊達 正光 ㊟

署 名人 濱田 芳光 ㊟

第48回 定時総会にて講演会を開催

第48回定時総会に続いて、川西由美子氏を講師に招いて、「最新心理学から学ぶ企業の生き残り戦略」をテーマに講演会が行われた。



▲ 講演する川西由美子氏

スポーツ界、病院、学校など幅広いメンタルヘルスケアを行っている川西氏は、ストレス対策に関するテレビ・ラジオ・雑誌のコーディネイトをはじめ、企業内の『ココロの健康管理』についてのコンサルテーションを行っている。

講演では、最新の心理学情報のデータに基づき、労働者を取り巻く現状や、企業の生き残り戦略のためのEAP^{*}的介

入を理解することについて、また、ストレスのメカニズムを知りメンタルヘルスケアの重要性や効果的なストレス対策を知ることにより、生き残り力を強化することなど、効果的なコミュニケーションの実例も交えての研修内容となった。

※EAP(Employee Assistance Program)とは、働く人のさまざまな問題を解決することによって、企業の生産性の維持・向上を支援するメンタルサポートプログラム。

開催日: 平成21年6月24日(水)

会 場: 東京ガーデンパレス「天空の間」

演 題: 「最新心理学から学ぶ企業の生き残り戦略～メンタルヘルスの現場から」

講 師: 川西 由美子氏
EPA総研株式会社 代表取締役社長

大阪友好四団体 合同講演会を開催

恒例の大阪友好四団体(日本薬科機器協会、大阪医療機器協会、大阪科学機器協会、日本画像医療システム工業会関西支部)合同講演会が、下記により開催された。

今年度の当番幹事は日本画像医療システム工業会関西支部。



▲ 講演する木津川計氏

開催日: 平成21年7月10日(金)

会 場: 大阪市・薬業年金会館 3階 会議室

演 題: 「時代と笑い～落語の時代がやってきた」

講 師: 木津川 計(きづがわ けい)氏
『上方芸能』発行人、和歌山大学客員教授、川西市生涯学習短期大学学長

講師プロフィール

1935年生まれ。自ら創刊し編集長を務めた『上方芸能』は40年の歴史を持つ、関西の芸能や文化を発信する雑誌。NHKラジオ「ラジオエッセイ」での木津川節の柔らかな大阪弁には多くのファンがいる。

講師の木津川計氏の柔らかな語り口で、落語による街おこし、落語は何を笑っているのかなど、上方落語の面白さを語っていただいた。また、落語の発想と創造力について『千両みかん』や『天狗さばき』の演目の実演を交えながらの講演は、たいへん聞きやすく参加者の好評を得ていた。



▲ 友好四団体会員が多数参加

Web版「薬学機器総覧」を掲載しました!

お待たせいたしました。待望のWeb版「薬学機器総覧」が日本薬科機器協会のホームページ上に掲載されました。

● 各社情報をご活用ください!

薬学及び関連する分野に特化したWeb版「薬学機器総覧」は、薬学研究、あるいは調剤業務などに携わる方々に利用していただけるものと考えます。情報量は、これから順次充実させてまいります。多くの方のご活用をよろしくお願いいたします。

● 掲載原稿を募集中!

協会ホームページ上のWeb版「薬学機器総覧」に、製品情報の掲載を募集しております。各社製品PRにお役立てください。

✓お申し込み方法

協会ホームページTOPの右上「薬学機器総覧のご案内」の青いバナーの「お申込みはこちら」をご覧ください。

✓掲載料金

【会員】

1件は無料 2件目より ￥8,000(1件あたり)
登録/更新作業料 ￥4,000円(1件あたり)

【非会員】

￥16,000(1件あたり)
登録/更新作業料 ￥4,000円(1件あたり)



▲ 新しくなった「総覧」のWeb版の掲載例

▼ 協会のトップページ



申し込み要項と、お申込みはこちらから

ホームページ <http://www.nyk.gr.jp/product/>

新製品情報掲載と広告募集について

1 新製品情報掲載について

掲載料は 会員は無料、非会員は30,000円となります。

以下のものを、データ、CD、版下などで協会までお送り下さい。

- ①新製品情報タイトル
 - ②本文の原稿(250～270字にまとめWord、テキスト、原稿用紙などで)
 - ③カラー写真(プリントまたはeps画像、jpg画像)
 - ④問合せ先(社名、電話、FAX、URL、e-mail)
- ※1社の出稿は原則として1回1点としますが、スペースに空きがある場合は2点以上出稿できます。
※「新製品情報」は原則過去1年間に開発されたものををお願いします。

2 広告募集要項

広告掲載料

掲載場所	会員	非会員	サイズ
表2	120,000円	180,000円	天地297mm×左右210mm
表3	100,000円	150,000円	天地297mm×左右210mm
表4	150,000円	225,000円	天地297mm×左右210mm
記事中1P	80,000円	120,000円	天地297mm×左右210mm
記事中1/2P	40,000円	60,000円	天地123mm×左右182mm

カラー用版下原稿(CDまたはMO)を協会までお送り下さい。

※1社の出稿は原則として1回1点としますが、スペースに空きがある場合は2点以上出稿できます。

新製品情報と広告の 次回締め切りは11月10日です。

送付先及びお問い合わせは
日本薬科機器協会まで

〒150-0002

東京都渋谷区渋谷2-12-15 日本薬学会長井記念館3F
電話03-3407-8831 メール info@nyk.gr.jp

ホームページから最新情報を入手できます！

日本薬科機器協会のサイトにアクセスすると…

1. 新着情報やイベントスケジュールをいち早く入手！
2. 各社の製品情報を見たら、そのまま各社のホームページへ簡単にリンクできます！
3. メーマガジン「薬科機器通信」のバックナンバーの閲覧が可能！
4. メルマガへの投稿もホームページからできます！



TOPページ



新着情報ページ



イベントスケジュールページ

お知らせします

会員会社役員人事

(株)エルクコーポレーション

6月23日開催の定時株主総会および取締役会において、役員の改選が行われ、下記のとおり就任いたしました。

代表取締役社長 松本 啓二／取締役会長 西本 晴男(新任)／取締役 奥野 太郎／取締役 北川 健三／取締役 玉井 伯樹／取締役 藤井 勝博(新任)／
社外取締役 高野 泰明／社外取締役 利倉 暁一／社外取締役 岡 伊津穂(新任)／常勤監査役 壺井 英夫／社外監査役 妙中 茂樹／社外監査役 児玉 実史／
執行役員 角南 公久／執行役員 柴崎 達雄(新任)

ジーエルサイエンス(株)

6月23日開催の42回定時株主総会並びに取締役会において、下記の通り役員人事を決定いたしました。

取締役社長 森 憲司／常務取締役 外丸 勝彦／取締役 高橋 良彰／取締役 大場 春祥／取締役 根生 辰男／取締役 橋詰 博文(新任)／常勤監査役 永井 博／
監査役 田村 紀彦／監査役 加藤 靖正／執行役員 川辺 隆義／執行役員 古野 正浩

関連団体役員人事

大阪医療機器協会

5月20日開催の第61回定時総会において、理事長に就任いたしました。 理事長 増本 忠次(新任)

(社)日本医療画像システム工業会関西支部

5月25日開催の支部総会において支部長に選任されました。 支部長 菅原 富夫(新任)

諸会議報告 平成21年4・5・6・7月度

総務会

●日 時: 平成21年5月14日(木) 12:00～15:00 ●場 所: 東京ガーデンパレス・牡丹の間 ●出席者: 園部会長、酒井副会長、雉鼻・湯山相談役、小川事務局長 ●議 事: 1.平成20年度第4四半期収支報告 2.第48回定時総会の運営について 3.事務局職員の処遇について 4.会員入退会について 5.その他

予算会議

●日 時: 平成21年5月14日(木) 15:00～17:00 ●場 所: 東京ガーデンパレス・牡丹の間 ●出席者: 園部会長、酒井副会長、人見会計理事、雉鼻・湯山相談役、事務局2名 ●議 事: 1.平成20年度第4四半期収支報告 2.平成20年度収支見込と平成21年度収支予算案について

理事会

■平成21年5月度理事会

●日 時: 平成21年5月15日(金) 9:30～13:00 ●場 所: 東京ガーデンパレス・牡丹の間 ●出席者: 園部会長、酒井副会長、千種・加藤・人見・矢澤理事、雉鼻・湯山相談役、事務局2名 ●議 事: 1.総務会・予算委員会の報告 2.展示会関係報告 3.来年度総会等の日程について 4.その他

■平成21年7月度理事会

●日 時: 平成21年7月23日(木) 12:00～17:00 ●場 所: 八重洲倶楽部 ●出席者: 園部会長、酒井副会長、加藤・人見・矢澤・湯山・千種理事、事務局2名 ●議 事: 1.展示会関係 2.業務分担について 3.その他

定例打合せ会

■平成21年4月度定例打合せ会

●日 時: 平成21年4月21日(水) 14:00～17:00 ●場 所: 事務局 ●出席者: 園部会長、酒井副会長、小川事務局長 ●議 事: 1.展示会関係 2.Web総覧について 3.その他

■平成21年6月度定例打合せ会

●日 時: 平成21年6月16日(火) 11:30～16:30 ●場 所: 事務局 ●出席者: 園部会長、酒井副会長、小川事務局長 ●議 事: 1.感謝状について 2.組織図について 3.展示会関係 4.預金管理について 5.その他

■平成21年7月度定例打合せ会

●日 時: 平成21年7月22日(水) 14:00～17:00 ●場 所: 事務局 ●出席者: 園部会長、酒井副会長、小川事務局長 ●議 事: 1.展示会関係 2.業務分担について 3.その他

■ 平成21年4月度報告

- 4月 1日(水) サイバーランド・鈴木、富樫氏来局(やげん5月号初校)。
 7日(火) 協会HP更新
 8日(水) サイバーランド・富樫氏来局(やげん5月号色校)
 13日(月) 協会HP更新
 人見理事来局(月次監査)
 14日(火) サイバーランド・富樫氏来局(やげん5月号再校)
 京都廣川書店・廣川氏来局(挨拶)
 21日(火) 4月度定例打合せ会
 23日(木) 酒井副会長、上井事務局員、第39回日本病院薬剤師会関東ブロック(長野)会場下見。
 30日(木) ニュージーランド、ニューリバー社・飯田氏より全自動錠剤分包機について問い合わせ。

■ 平成21年5月度報告

- 5月 8日(金) 園部会長、酒井副会長、小川事務局長、三重大病院・松田先生訪問。
 14日(木) 総務会、予算委員会。
 15日(金) 5月度理事会
 18日(月) 園部会長、酒井副会長、小川事務局長、東京医大病院・明石先生訪問。
 園部会長、小川事務局長、日本保険薬局協会総会懇親会出席。
 20日(水) 協会HP更新
 酒井副会長来局(月次監査)
 27日(水) 東京都病院薬剤師会・八木下氏より、瀧澤医科工業、分注器問い合わせ。

■ 平成21年6月度報告

- 6月 2日(火) 協会HP更新
 9日(火) サイバーランド・鈴木、富樫氏来局(やげん9月号打合せ)。
 10日(水) 人見理事来局(月次監査)
 16日(火) 6月度定例打合せ会
 日本病院薬剤師会・折井理事、安岡事務局長来局(日中薬剤師会国際フォーラムについて)。
 24日(水) 総会運営会議
 第48回定時総会
 26日(金) 協会HP更新
 29日(月) (株)じほう・塩見氏来局(第42回日本薬剤師会学術大会打合せ)

■ 平成21年7月度報告

- 7月10日(金) 湯山理事、小川事務局長、友好四団体企画委員会出席。
 湯山・千種理事、小川事務局長、友好四団体合同講演会、役員懇親会出席。
 14日(火) サイバーランド・鈴木、富樫氏来局(やげん9月号打合せ)。
 21日(火) 新水巻病院・岩尾氏より坐剤コンテナメーカー問い合わせ。
 22日(水) 7月度定例打合せ会
 23日(木) 7月度理事会
 27日(月) 小川事務局長、滋賀県薬剤師会訪問(第42回日本薬剤師会学術大会打合せ)。
 28日(火) 園部会長、酒井副会長、小川事務局長、岡山大薬学部・土屋先生訪問(日本薬学会第130年会打合せ)。

編集後記

庭の隅に植えてある蘇鉄が花をつけた。前回花をつけたのは10年ほど前である。蘇鉄は雌雄異株で、これは雄花であり、実はできない。裏庭に樹齢40年を超える山椒の木があり、毎年春には小さな黄色の花をたくさん咲かせる。しかし山椒も雌雄異株であり、この木も雄株のようで、まったく実をつけない。数年前に、どこかで山椒の実を食べた野鳥が糞をしたらしく、庭のあちこちで芽吹き、その数は20本を超えている。どれか1本でも雌株はないかと、そのままにしてあるが、まだ花をつけるほどに育っていないのでどちらかわからない。

ところで蘇鉄の雄花である。今のところ屹立した立派な姿をしているが、これが終わりになると横にしなだれ、なんとも情けない格好になる。(小川)



蘇鉄の雄花

薬科機器通信「やげん」9月号

発行：2009年9月10日

発行者：日本薬科機器協会 園部 尚俊

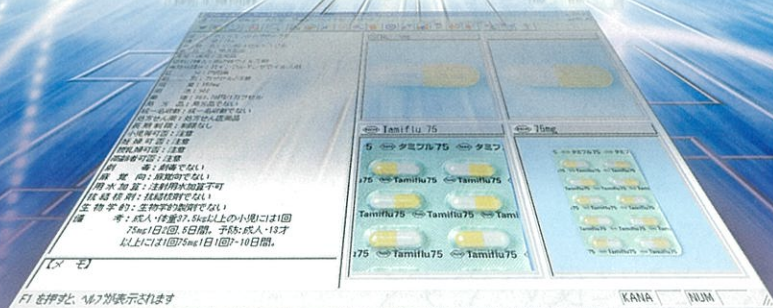
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-12-15 (日本薬学会会長井記念館3F)

電話 (03) 3407-8831 FAX (03) 3407-9557 URL: <http://www.nyk.gr.jp> メール: info@nyk.gr.jp

編集/印刷：株式会社サイバーランド

インターネット経由で 更新できます。

ブラウザ上からガイドに従ってクリックするだけで、
好きな時にリアルタイムで迅速な更新が可能です。



全薬価収載医薬品の情報を網羅したデータベース大薬師・薬師が、
インターネット経由でいつでも好きな時に、最新データにリアル
タイムで更新できるようになりました。

■基本情報の項目を追加

1. 「局方品」表示
2. 「統一名収載」表示
3. 「処方せん医薬品」表示

■相互作用の詳細データを追加

■その他の新機能

1. 各種データの差分更新ができる
2. 写真の差分更新ができる
3. 薬師プログラムの差分更新ができる
4. インターネット経由の更新ができる

薬歴・指導対応医薬品情報システム

医薬品統括情報システム

大薬師[®]・薬師[®]

ver.4.0


ホームページ <http://www.knl.co.jp>

株式会社 ケン ニューメディア ラボラトリーズ
〒104-0044 東京都中央区明石町11-6 加健築地ビル
TEL: 03-3545-8331 FAX: 03-3545-8332

(販売元)
株式会社 グローバルビジョン
〒462-0819 名古屋市中区平安2-15-50 第2MSビル
TEL: 052-919-1600 FAX: 052-919-1601
東京営業所 TEL: 03-3545-1615

人にやさしいこれからのスタンダード

使う方の声に耳を傾け、さらに進化した全自動分割分包機。

「全自動で業界最小」のボディサイズはそのままに、錠剤供給装置との連動が可能になりました。

新製品

全自動分割分包機
miu CARREN²

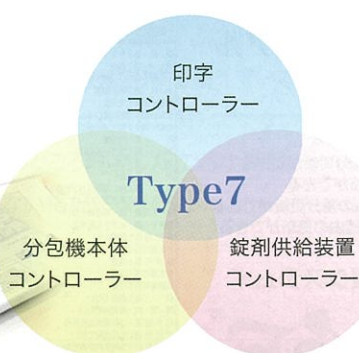
- 全自動で散剤・錠剤の一包化を実現
- 設置場所を選ばないコンパクト設計
- 高精度&コンタミの低減を実現
- 使いやすく洗練された操作性



テキパキ
カンタン
ミューカレン²

最先端の機能が、さらに使いやすく

調剤、印字、モニター操作をすべてPCに一元化。
最先端の機能が、さらに使いやすく進化しました。



〈ミューカレン²〉は、操作方法を一新。
散剤の分割分包はもちろん、錠剤を含めた一包化、
印字操作、そしてモニター機能まで、すべてをPC
に集約しました。機能的で、しかもだれでもが直感的
に操作できる、新次元のインターフェイスを実現して
います。

- 分包情報の入力を1つの画面に集約して表示します。
- 各種設定を変更することで、より使いやすくなります。
- ガイダンス表示により、各種のお知らせをわかりやすくご案内します。



高園産業株式会社

<http://www.solno.co.jp>

takazono@solno.co.jp

東京本社 ☎171-0042
大阪本社 ☎571-0038

営業本部 ☎171-0042

営業所／旭川・札幌・青森・盛岡・秋田・仙台・郡山・高崎・さいたま・千葉・東京・新潟・長野・横浜・多摩・静岡・名古屋・金沢・京都・大阪・神戸・岡山・広島・山口・高松・松山・北九州・福岡・大分・熊本・鹿児島・沖縄

東京都豊島区高松1丁目11番15号 西池袋MTビル
大阪府門真市柳田町4番17号

東京都豊島区高松1丁目11番15号 西池袋MTビル

☎03(5917)5101(代)
☎06(6903)2000(代)

☎03(5917)5800(代)